

顕彰会便り

第20回 津田左右吉賞の結果について

平成16年11月13日

津田左右吉博士は「子供たちのために」と言って、自分の著書などを下米田小・中学校に贈りつけていました。これが下米田小学校に残る「津田文庫」です。博士の没後は、津ね夫人が同校へ多額の寄付金を贈られました。その厚志により博士の文鎮を製作し、卒業生に「津田賞」として贈っています。現在は、このような事業を顕彰会が引き継いでいます。

また、「あなたの夢」・「津田左右吉博士」をテーマに作文募集を毎年行っており、その授賞式及び作文発表会・記念講演会が津田左右吉博士記念館（美濃加茂市下米田町）で開催されました。

今回の作文応募数は五百七十七点、参加学校数は岐阜県内の小中学校から五十一校を数えます。

審査委員長である今津佳代子先生（伊深小教頭）からは、今回のコンクールの講評として、「作文の内容は、博士の学問を追究する姿に迫るものや、博士の情熱のよう

な「ゆめ」が多く語られていた。読み応えのある作文の中には、夢の実現に向かって努力している中で、あきらめかけたりした時に、家族や周りの人に支えられる姿が多く描かれていました。壁に相対した時、背中をそっと押してくれたたり、



表彰式が終わって

No.21
平成17年(2005)5月31日
編集・発行
津田左右吉博士顕彰会
美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL 0574-28-1110

心を支えてくれる人がいると、挑戦する勇氣につながり、心の支えとなる。そのような姿が見事に描かれている作品にたくさん

ん出合うことができました。博士の真摯に研鑽に励む姿や不断の努力を伝えるためにも、この作文コンクールの趣旨を理解して推進させていくことが大切であること。を挙げて頂きました。

授賞式終了後には、兼松弘子さん（シンガー）による記念講演会が開催されました。兼松さんは、海外留学を経て、ゴスペルシンガーとして全国各地の教会やコンサートホールなどをはじめ、海外でもライブ活動を行っています。講演では、幼い頃からの夢や生き方などについて、「Not number 1. But only 1」と題し、歌を交えながら力強いメッセージをいただきました。

第二十回津田左右吉賞 〈小学校五・六年生の部〉

最優秀賞

田口 翔（美濃加茂市立伊深小5年）
「ピアノの夢に向かって」

優秀賞

種田 亮平（大垣市立安井小6年）
「未来に飛んで」
可児 綾菜（美濃加茂市立下米田小6年）
「わたしの夢」

佳作

足立 佳穂（美濃加茂市立太田小5年）
「わたしのゆめ」
酒向 杏奈（美濃加茂市立太田小6年）
「多くの人を喜ばせたい」
西城 智仁（美濃加茂市立伊深小5年）
「オリンピックをめざして」
朝日 理乃（美濃加茂市立三和小5年）
「私の夢、盲導犬訓練士」
奥川あかり（可児市立桜ヶ丘小6年）
「夢に向かって」

〈中学生の部〉

最優秀賞

足立 幸穂（美濃加茂市立西中2年）
「自分を信じて」

優秀賞

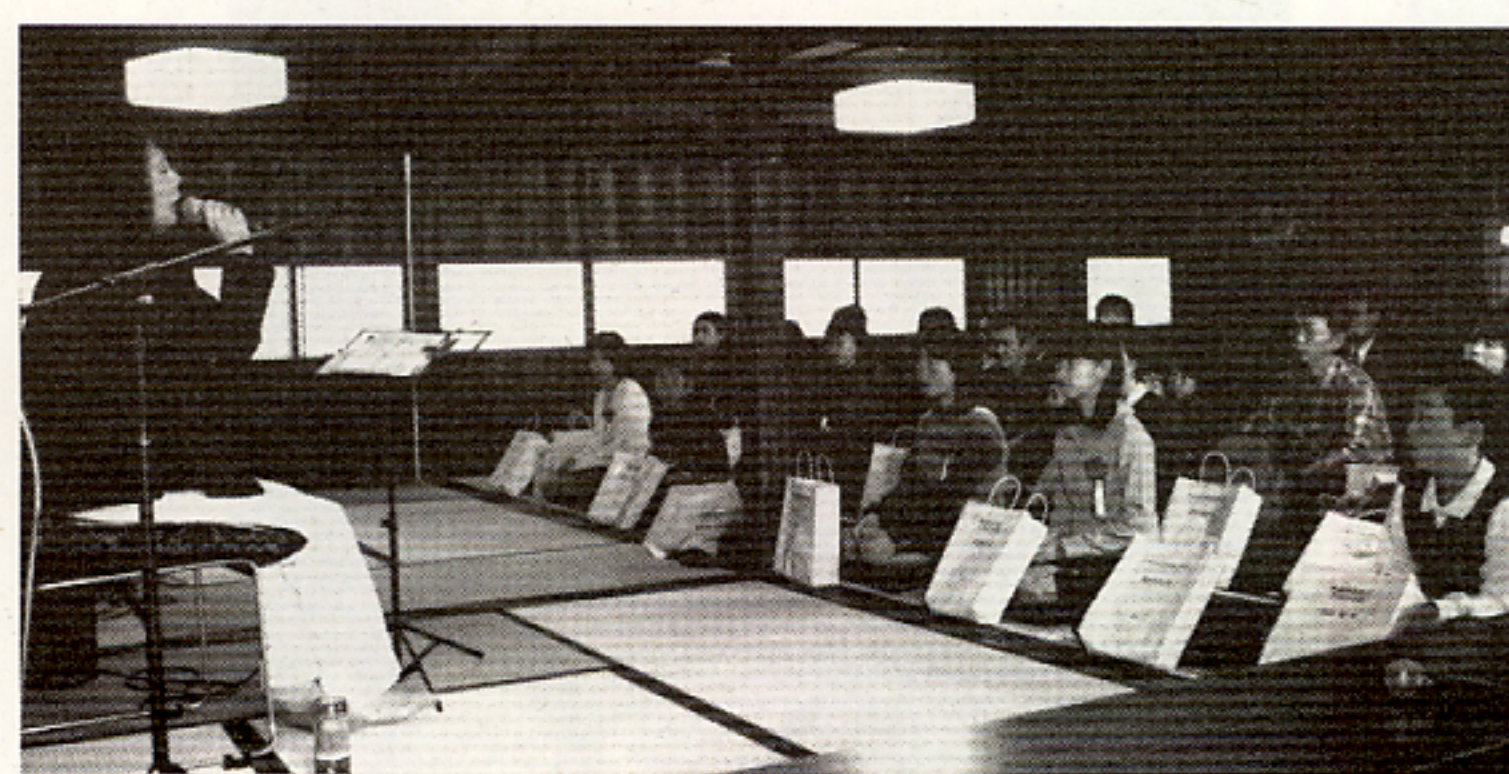
近藤 勇斗（本巣市立糸貫中1年）
「夢の実現」



最優秀賞受賞者による発表

佳作

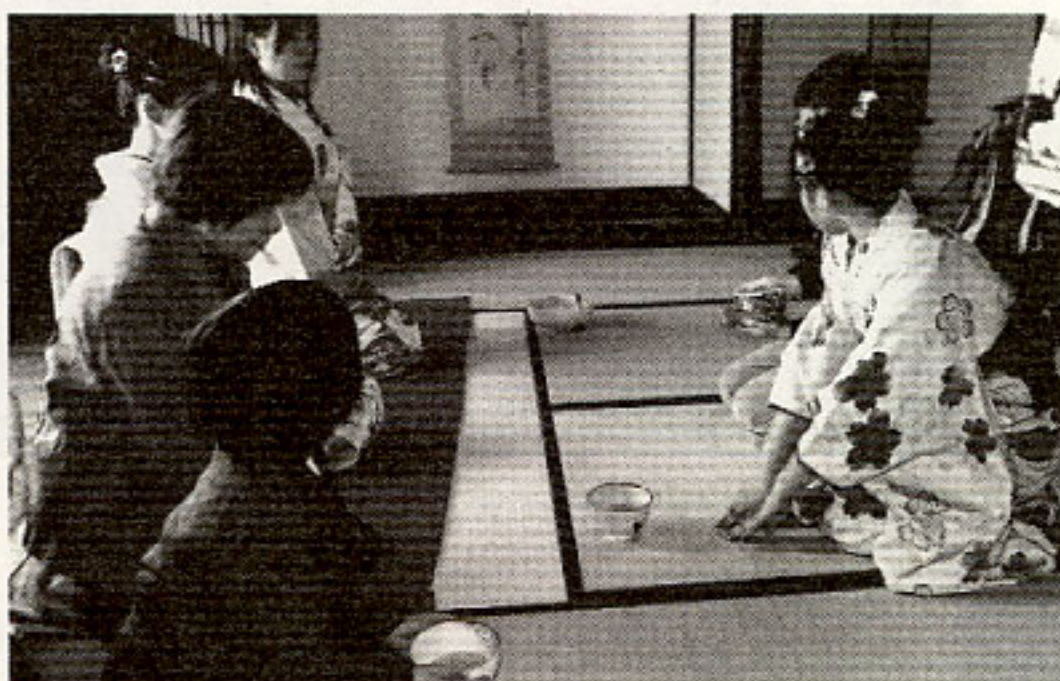
吉田 弓華（郡上市立和良中3年）
「幸せを形に変えて」
大山あつみ（岐阜市立東長良中2年）
「将来の夢」
木野 瑞萌（大垣市立東中3年）
「獣医になりたい」
山本紗矢香（美濃加茂市立東中2年）
「一生の仕事」
柳生府美子（可児市立西可児中3年）
「私の夢」
沖 つばみ（岐阜大学教育学部付属中1年）
「夢想」



記念講演会

平成16年度 活動報告

月	内 容
4月	津田記念館管理委託契約（美濃加茂市・シルバー人材センター：4/1～3/31） 春の特別イベント「お茶会」を開催（津田記念館／さくらの会）（4/3） 各週土曜日にさくらの会の活動及び第3土曜日には下米田小学校PTAとの連携による「よなだっこ広場」の活動を記念館にて以降継続して開催。
5月	第1回役員会、理事会を開催（5/14）
7月	第20回津田左右吉賞案内を市内及び県内小・中学生及び県内関係機関へ発送（7/21～9/10） 『文学館のある旅103』（東京新聞・中日新聞文化部 2004）にて津田左右吉博士記念館が掲載される。取材対応。（7/21）
8月	夏の特別イベント「夏休み夕涼みお楽しみ会」（津田記念館／さくらの会）（8/28） ・ふしぎな「手品」ショー ・たのしいおはなし「よみきかせ」 ・ドキドキゲーム大会
9月	「第20回 津田左右吉賞」作文コンクール審査委員会開催。受賞者を決定。（9/28）
11月	「第20回 津田左右吉賞 表彰式・作文発表会／記念講演会」（津田記念館）（11/13） ・小学校5・6年生の部、中学生の部、計16名が授賞。 ・記念講演会 「Not Number 1, But Only 1」 講師 兼松弘子氏（シンガー）
12月	特別講座「お正月のいけ花」開催（津田記念館／さくらの会）（12/25）
2月	冬の特別イベント「百人一首大会」開催（津田記念館／さくらの会）（2/13）
3月	下米田小学校卒業式において、卒業生全員に記念品（津田左右吉博士文鎮、図書「歴史学者 津田左右吉」）を贈呈。（3/24） 第2回役員会を開催（3/27） 春の特別イベント「日本の伝統にふれる」を開催（津田記念館／さくらの会）（3/27） 記念館で行われている各講座の受講生による、いけ花作品展、茶の湯に加え、田中敏長氏（横笛製作者）ほかによる横笛演奏会が催された。



日本の伝統にふれる
(2005.3.27)



百人一首大会
(2005.2.13)



お正月を迎える「いけ花」講座
(2004.12.25)



夏休み夕涼みお楽しみ会
(2004.8.28)